



杉並区議会だより

【発行】杉並区議会 【編集】区議会広報委員会 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎3312-2111 FAX 5307-0695
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kugikai/>



郷土博物館での大宮前郷土芸能保存会の皆さんによる獅子舞・大黒舞（撮影日：令和2年1月5日）



今年もよろしく
 お願い申し上げます

杉並区議会議員一同

新年のごあいさつ



杉並区議会議員
 井口かづ子

あけましておめでとうございます。
 区民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るい、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期をはじめ、私たちの生活に様々な影響を与えてきました。当たり前にできていた事ができなくなり、安心して普通の暮らしが送れることの大切さを改めて実感した年でもございました。

このような厳しい状況の中で、今も医療や福祉等の最前線で感染症対策に日夜ご尽力されている皆様に、深く感謝を申し上げます。
 杉並区議会では、区民の皆様の生命や生活を守ることを最優先に、新型コロナウイルス感染症への様々な緊急対策について、臨時会

を重ね、実行に移してまいりました。今年も最優先課題として、区長と連携しながら力を注いでまいります。また、このような感染症の拡大や大地震等の自然災害発生の際にも、議会の機能を維持するため、区議会BCP（業務継続計画）の策定にも取り組んでいるところでございます。

今年、区の総合計画（10年プラン）の最終年次です。私たち区議会議員は、区民の皆様のお声をお聴きして、しっかりと区の施策に取り入れていかなければなりません。一人一人がそのことを肝に銘じて、努力してまいります。

最後に、新年に当たり、明るい話題を一つあげますが、先の第4回区議会定例会において、新たに名誉区民として、昨年文化勲章を受章された物理学者の近藤淳氏と日本文学者の久保田淳氏のお二人に、その称号を贈呈することになりました。誠に喜ばしいことでございます。

このコロナ禍にあつて、いまだに先を見通すことができない状況ですが、1日も早い終息を切に願いながら、皆様と一丸となって、この難局を乗り越えていきたいと考えております。今年もよろしくお願いいたします。

令和2年 第4回定例会
 補正予算案2件、条例案
 9件などを可決

11月16日に開会した第4回定例会は新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算案の審議等のため、会期を延長して12月9日までの24日間にわたり開催されました。初日から4日間は、22名の議員が区政一般について質問しました。

今定例会では、補正予算案2件・条例案9件など17議案の審議を行い、全て原案どおり可決しました（議案等の審議結果は8面をご覧ください）。

今号の掲載内容

| | |
|---------------|-----|
| 会派から年頭のごあいさつ | 2・3 |
| 区政を問う 一般質問 など | 4~7 |
| 委員会の活動報告 | 8 |
| 議案等の概要と審議結果 | 8 |

第1回定例会は2月9日（火）から開会予定です。

※掲載している一般質問の内容は当時の発言をもとに構成しているため、現在の状況とは異なる場合があります。

杉並区議会 自由民主党

新年おめでとうございます。まずは、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々、今も苦しんでいる皆様、心からの御見舞いを申し上げます。そして、崇高な志の下、日夜懸命に活動して下さっている医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカーの皆様に対し、心から感謝を申し上げます。

昨年の区政を顧みますと、何と申しまでも「新型コロナウイルス感染症対策」に懸命に務めた一年でした。特に、区民の皆様

と暮らし、また区内の経済活動を守るため、10回にわたる一般会計補正予算の成立に際して、私たちは複数回の要望書を提出し、緊急対策・各種経済支援と、その速やかな実行を強力に後押しすることで、区議会最大会派としての役割を果たして参りました。

加えて、各種助成制度等の「分りづらさ」が課題となる中、私たちは即座に独自の号外「すぎなみ自民」を2回にわたり緊急発行し、新型コロナウイルス感染症対策や特別定額給付金をはじめとする個人・世帯向け支援策、持続化給付金や金融支援策など事業主・商店主向けの支援策、そしてそれ

らに関する相談窓口について広く区民の皆様にお知らせ致しました。未だ収束を見通すことが困難なコロナ禍の負の影響は今後、杉並区の財政にも及びます。新年度の歳入は、リーマンショック時を上回る過去最大規模の減収が見込まれ、既に非常に厳しい財政運営が現実視されています。しかしながら、既定・計画事業そのものを改めて精査し、歳出全体の削減が求められる中でも、私たちは、コロナ対策を筆頭に区民生活を取り巻く喫緊の課題については「躊躇なく財源を投入すべきである」という視点に立ち、会派所属議員一人一人が各地域、各団体等にしっかりと

りと根を張り巡らし、お声を区政に届けるべく、その役割を果たして参ります。

また、本年はめまぐるしく変化する社会経済情勢の中、57万区民の乗る「杉並丸」が座礁せず安全安心に航海するための新しい羅針盤となる「新・基本構想」を策定する年でもあります。私たちは、杉並区が今後進むべき方向をしっかりと見定め、政策提言等を通して基本構想の策定に携わり、併せて新型コロナウイルス感染症の終息に向け、国政・都政と連携しながら、住みよい杉並となるよう、本年もしっかりと活動して参ります。本年も宜しくお願いします。

一方で、杉並区では国民健康保険料の連続引き上げや杉並区が誇る児童館が廃止される等、住民サービス削減が強行されています。また、不要不急の都市計画道路整備や再開発事業に莫大な税金を投入する計画も進められています。コロナ禍において、税金の使い方の大転換が必要であり、いま優先すべきことはコロナ対策です。

党区議団は杉並区政のチェック機能の役割を果たすと共に、PCR検査の拡充と保健所体制強化、区民生活・中小事業者への支援策拡充に全力で取り組むよう求めます。コロナ危機を乗り越え、区民が主人公の区政を目指し、全力を尽くす決意です。本年も宜しくお願いします。



協坂 たつや 吉田 あい 大熊 昌巳 小川 宗次郎 井口 かつ子
井原 太一 大和田 伸(幹事長) 今井 ひろし 浅井 くにお 安斉 あきら
わたなべ 友貴 國崎 たかし 矢口 やすゆき 松浦 威明 大泉 やすまさ(副幹事長)

日本共産党 杉並区議団

新年おめでとうございます。日本共産党杉並区議団は、本年も、区民の命と健康、暮らしを守る取組に全力を尽くします。

現在、私たちが取り組んでいる区民アンケートへの回答は2千通を超えました。コロナ禍のもと、多くの切実な声が寄せられています。この声に応えるのは政治の責

任です。国のコロナ対策は極めて不十分であり、住民を守る手立てが打た



富田 たく くすやま 美紀 山田 耕平(幹事長) 金子けんたろう(副幹事長) 野垣 あきこ 酒井 まさえ

平和のクラブ



新城 せつこ(幹事長) けしば 誠一 かね 文子(副幹事長) 奥田 雅子

新春のお慶びを申し上げます。昨年とは世界的規模で拡大した新型コロナウイルス感染症に、い

のつながりや仕事、学び、日常が奪われ、差別が強まっています。どのような状況にあっても誰一人として孤立させず、福祉や教育、子育て支援を強めます。また深刻化する地球温暖化による気候危機、プラスチックごみの海洋汚染問題に地域から取り組み、持続可能な地球環境を次世代に引き

継ぎます。菅政権が打ち出した「2050年までに温室効果ガス排出ゼロ」を原発再稼働や新設の口実にさせず脱原発を目指します。民主主義を無視した沖縄軍事基地建設に反対し、いのちと平和を大切に政治を自治体から実現します。本年もどうぞよろしくお願いたします。

共に生きる杉並



木梨 もりよし

新年を謹んでお慶びを申し上げます。ご家族皆様のご健康とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

大自然と共に、人々と共に、共に生きる世の中を、杉並から広げていきましょう。

この世に生を受けた、かけがえない私たち一人一人の命が輝いて生きていく社会を目指していきましょう。

正理の会



佐々木 千夏

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。区政向上に有意義なご提言を頂き、誠にありがとうございます。

昼夜にわたる医療従事者の皆様、ご関係の皆様の大変なご尽力に心より深く感謝申し上げます。感染問題の終息、本年も皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈りしております。

杉並区議会 公明区議党

新春を迎えるにあたり皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、一日も早く落ち着いた生活を取り戻せるよう心よりお祈り申し上げます。

昨年世界的規模での新型コロナウイルス感染症拡大との戦いの年でありました。東京オリンピック・パラリンピック延期など社会活動、経済活動に大きな影響を及ぼし、私

たちの暮らしに暗い影を落としました。

私たち公明党は区に対し8度にわたり75項目の感染症対策を提言、要望を行うとともに、対策費の補正予算を迅速に成立させることに尽力してまいりました。そして医療崩壊を防ぎ、区内事業者を支援、

市民の皆様にも安心して生活していただけるよう取り組んでいるところです。

未だ感染症の終息が見通せない中、ウイズコロナに対応した新たな社会作りへ、区民

サービスの低下を招かぬよう行政のデジタル化など早急に施策を進めなければなりません。

また、本年は東日本大震災から10年の節目を迎えます。震災の教訓を決して忘れることなく、引き続き防災への備

えに万全を期してまいります。安心して暮らすを守るため杉並区議会公明党は「誰一人取り残さない」社会を皆様とともに築いていくべく全力

で挑戦し続けていく所存です。本年もご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。



渡辺 富士雄 (幹事長)



島田 敏光



川原口 宏之



大槻 城一 (副幹事長)



中村 康弘



北 明範



山本 ひろ子



自民・無所属・維新 クラブ

新年おめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスの流行により私たちの生活様式が一変するなど、経験したこ



岩田 いくま (副幹事長)



藤本 なおや (幹事長)



小林 ゆみ



松本 みつひろ

とのない一年となりました。

改めてコロナ感染症の影響を受けられた皆様方に謹んでお見舞い申し上げます。

また日夜、コロナの最前線に対応しておられる医療従事者等の皆様方に心より感謝いたします。

このコロナ禍を乗り越え、区民生活の向上を図るには、議会と行政が力を合わせて課題に向き合わねばなりません。しかし、いわゆる「馴れ合い」の関係になって議事に緊張感が欠けてしまつては、より良い解決策を見つけないことはできません。

私たち会派は、議会本来の役割を常に意識して、時に厳しい姿勢を保ちながら、引き続き田中区政に対し、「是々非々」の立場で活動してまいります。

結びに、一日も早い新型コロナウイルスの終息と、区民の皆様方のご健康を心よりお祈り申し上げます。

立憲民主 杉並区議団

あけましておめでとうございます。



太田 哲二 (幹事長)



山本 あけみ (副幹事長)



川野 たかあき



関口 健太郎



ひわき 岳

昨年10月24日、核兵器禁止条約が50カ国・地域の批准がなされ、いよいよ本年1月22日に発効します。杉並区は原水爆禁止運動の発祥の地です。私たちは、この誇るべき歴史を振り返り、日本政府が同条約へ一日も早期に署名・批准をすることを要望し、「核兵

器なき世界」に向かうことを熱望します。新型コロナウイルス不況に陥っています。今年は昨年よりも多くの方が苦境に陥る可能性があります。こうした時期であればこそ、各種の社会保障制度が力を発揮しなければ

なりません。複雑な制度のため「知らない、分からない」をなくすため、分かりやすい周知に努めてまいります。地球温暖化に対する取組を、本格化させねばなりません。また、SDGs(持続可能な開発目標)は「誰一人取り残さない」社会づくりを強調しています。土台とせねばなりません。

立憲民主杉並区議団は、安心して暮らす社会づくりのため、今年も頑張つてまいります。

杉並わくわく会議



松尾 ゆり

新年おめでとうございます。世の中は新型コロナウイルスですが、そんな中にもかかわらず杉並区政は、阿佐ヶ谷駅北口、西荻132号線など再開の歩みを全く緩めることなく実行段階に進みました。区民の声を耳を貸そうとしない区政を転換し、住民自治に基づくまちづくりを実現するため、今年も奮闘します。

杉並を耕す会

昨年は、住居確保給付金(家賃の助成制度)申請方法ご案内、ホームレスの10万円給付金受け取りに尽力などコロナ禍に明け暮れる。

今年、法改正による個人情報保護条例の改悪阻止。引き続きコロナ禍での貧困対応。道路の不要な拡幅や樹木伐採から緑と生活を守るなどに邁進。どうぞお声かけください。



奥山 たえこ

美しい杉並

区長は昨年、座・高円寺の指定管理者の選定に関する議案審査の打ち切りを扇動。愚かにもこれに応じた議員らにより、審査は打ち切られました。区長の言論統制と議会の自殺行為は恥すべきこと。区長への問責決議案を提出、猛省を求めました。今年こそ疫病鎮まり杉並とすべての国の人に幸あれ



田中ゆうたろう

無所属



堀部 やすし

戦後70年以上続いた「議長1年交代」の悪弊が、昨年ようやく途絶えました。法の規定どおり任期4年を全うした議長は、戦後1人もおらず、この「たらい回し」が議長の職責を形骸化させ、田中区長の専横やパワハラを助長させてきました。本年もコンプライアンスの確立に向け、地道に努力を重ねてまいります。

都政を革新する会



ほらぐちともこ

新年おめでとうございます。昨年はコロナ禍の中、医療従事者をはじめ働く人々と家族の命・生活を守る政治を目指して活動してきました。戦争・貧困・格差のない社会、人間が人間らしく生きられる社会、女性・若者が政治に声を上げられる社会を目指して頑張ります。阿佐ヶ谷再開発計画を止めましょう！



区政を問う 一般質問

区政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といえます。11月16日～19日に22名が質問しました。その要旨をお知らせします。
※二次元コードを読み込むと、全体の質疑応答を質問者別の動画でご覧になれます。

保護者に寄り添う家庭
教育支援の充実を望む



井原太一 (自民)

問 子育てに悩む親に対しては乳幼児期ばかりでなく、就学後も継続した情報の提供、訪問も含む個別の対応など、子育て家庭に寄り添った支援が必要だ。



答 切れ目のない子育て支援の実現には、地域の各団体や施設が日常的に連携を深めるとともに、身近な保護者同士の関係を育んでいくことが欠かせない。区の基本構想の審議においても教育・福祉の分野に捉われることなく子どもに焦点を当てた議論が行われており、より一層の連携の強化に努めていく。
問 文部科学省が進める「家庭教育支援チーム」の制度について、その意義をどのように捉えているか、またどのように取り入れているのか問う。
答 家庭教育の困難化が課題とされる中で、国が地域における家庭教育支援事業の一環として実施している事業であると認識。教育委員会では家庭教育支援チームの組織化は行っていないが、保護者同士、子育て支援団体の学び合いやつながりづくりを支援するとともに、保護者や地域住民が日常的に相互に支え合える環境づくりに努めている。

区立児相、住居表示、
コロナの影響の人口流
出、持ち家率減



松本みつひろ (無維)

問 今後設置する区の児童相談所は、警視庁との情報連携を適切に行える見込みか。
答 区内3警察署と情報共有に関する協定を締結したので、区児相になっても可能と考える。



問 同一住居表示に枝番号を付したケースは何件あるか。ネットの地図で場所が特定できるか。
答 申出による枝番号の付与は815件。場所は特定できるケースとできないケースがある。
問 杉並区の年齢3区分における転出超過状況と転出先は。
答 7月から10月で、年少人口162名、生産年齢人口1545名、高齢者人口186名。転出先は都内が8182名、都外が6216名。若年層の転入者は例年から半減。
問 区内住宅地の地価公示価格35歳以上世帯主世帯の持ち家率それぞれ、近10年の推移は。
答 1㎡当たり43万円から52万円に上昇、持ち家率は31・6%から21・4%に減少。
問 新型コロナウイルス感染症最新の区内感染拡大状況は。
答 11月15日時点で感染者数は1347人、入院者数は65人、11月8日時点で病床利用率77%。

コロナ禍の区民生活と
区のスポーツ施策を問
う



大熊昌巳 (自民)

問 コロナ禍、区民の文化・芸術活動への支援を求め。
答 区では、他自治体に先駆けて、コロナ禍により厳しい状況に立たされている施設運営事業者や個人・団体の活動者を支援してきた。文化・芸術活動に対する引き続きの支援策については、新型コロナウイルスによる影響や関係者の意見等を踏まえながら、新年度当初予算編成の中で十分検討していきたい。

問 コロナ禍、区民のストレスと健康状態を問う。
答 令和2年度2カ月分の特定健診の結果では、血圧や血糖などで異常が見られ、特定保健指導の対象となる人の割合が前年度より増加している。また、「思うように行動できずストレスを感じる」、「人との交流が減り寂しく、元気が出ない」などの声も地域の方々から聞いている。
問 学校施設を地域スポーツの拠点とするよう求める。
答 教育委員会と区長部局が連携し、各学校の活用実態や参考とすべき他自治体における実践例の調査・研究を含め、来年度中のモデル的な取組の実施を視野に入れ検討を進めている。



西武新宿線高架下活用
で上井草にアーメニユー
ジウム整備を!!



浅井くにお (自民)

問 上井草駅前広場計画で他の駅のような具体的計画図がない理由は。また、区の鉄道立体事業への取組が消極的な理由は。
答 駅前広場は施設配置など地域の意見を聞き示す。また、連続立体事業と一体で駅周辺整備に取り組む。



問 外環道工事の陥没事故で杉並の計画区域周辺の住民は不安だ。区独自の説明会や避難計画が必要。今後、区内で小規模なシールドトンネル工事が計画される可能性があり、区の地域防災計画に陥没事故対策の追加を。
答 事業者に対し原因や工事との関係があった場合の再発防止策の丁寧な説明を要請。緊急避難など安全対策は事業者と連携する。地域防災計画に局地的な対策を追加する考えはない。
問 区内の屋敷林等は、大都市東京の森林と捉え、良好な維持保全のため森林環境譲与税を活用できるように他区と国へ要望を。
答 都市特有の課題。他区とも情報交換を図り検討する。
問 善福寺川沿いの水害対策のため、建物高さ等規制緩和のため、防災まちづくりに取り組め。隣接街区に影響あり困難。
答 今後も最新の知見に注視し、事業プログラムを改善していくことでより良い認知症予防事業を提供していく。

社会福祉法改正に伴う
課題と認知症予防につ
いて



今井ひろし (自民)

問 現在、区が行っている包括的支援事業は法改正に伴う事業に合致しているのか問う。
答 国が提唱する重層的支援体制事業に合致するものと認識。

問 今後の行政計画改定の際には地域共生社会の構築が求められるが今後の取組について問う。
答 今後の基本構想審議会での議論等を踏まえながら、地域共生社会の構築に向けた具体的な取組を検討していく。
問 歯周病とアルツハイマー型認知症の関連性について論文発表があり、予防としての検診や周知について問う。
答 成人歯科健康診査に加え、今年度から後期高齢者歯科健康診査を開始。区公式ホームページに啓発記事を掲載するとともに、保健センターで実施している歯周病予防教室の中でも説明しており、今後も周知に努める。



荻窪駅周辺まちづくり
は区の重点施策でなく
てはならない!



わたなべ友貴 (自民)

問 区の地震被害想定では荻窪エリアにおいて、天沼地域に高い消失被害予測がたてられている。延焼被害対策を推進するべきでは。
答 現在は狭あい道路整備事業で、天沼地域を重点地区に指定している。今後もハード・ソフトの両面から延焼対策に努める。

問 在宅避難推進のため、家具転倒防止助成を全世帯に拡充するべき。
答 自助で行うべきと捉えており、現時点で助成は考えていない。
問 令和3年度末で終期を迎える現基本構想の重点的取組「荻窪駅周辺まちづくり」の進捗は。
答 平成29年に「荻窪駅周辺まちづくり方針」、平成31年に「荻窪駅周辺都市総合交通戦略」を策定。また、令和2年3月に「荻窪の歴史・まち・人を想う15の提案」を策定。
問 現基本構想後の10年間の「荻窪駅周辺まちづくり」の区の施策としての位置付けは。
答 地域の方々、交通事業者、関係機関などと連携し、課題解決に取り組み、荻窪駅周辺のまちづくりを推進する。



誰一人取り残さない社会実現を、SDGs推進で目指す



山本あけみ (立民)

問 区民と行政、外部有識者等との間のパートナーシップ強化は重要視点。SDGsの考え方も見据え今後さらに歩みを進め取り組んでいただきたいが。
答 社会環境変化で行政サービスの質が求められるが、多様な主体から幅広くご意見を頂き区政の前進が重要。
問 SDGsと区政に関連の質疑を通じ明らかになるように既に杉並区政でSDGsゴールへ取組は進んでいると考えるが見解は。
答 区民福祉向上の観点の様々な取組はそれぞれがSDGsの考え方や方向性と軌を一に着実に前進で各目標へ取組進展。
問 多岐にわたるゴールを目指すには職員一人一人が主体的に課題解決を目指し、縦割り組織を超えコミュニケーション醸成や情報共有化で相乗効果を図り取り組む必要があるが見解は。
答 主体的に意欲と能力を高め新たな課題に挑戦していく職員を目指す職員像とし研修等実施。組織横断的課題に対応すべく組織改編等に取り組んできた。今後も限られた人材を最大限に活用する課内グループ制実施や積極的な人事交流等で取り組む。

コロナ禍が与える負の影響。しかし、私たちが歩み続ける！



大和田伸 (自民)

問 新型コロナウイルスが杉並区の財政に及ぼす負の影響は。
答 歳入見直しはリーマンショック時を上回る過去最大規模の減収を覚悟しなくてはならない。
問 歳入が大きく落ち込む中にあつては、「歳出予算を圧縮する」しか予算を編成する方法がない。厳しい財政状況は複数年継続することも覚悟すべきだ。
答 予算編成については、聖域を設けず全事業について費用対効果の下、徹底した経費削減・精査に取り組む。
問 「まちのにぎわい創出」の取組にも、ダイレクトに水を浴びせられてしまった状態だ。
答 東京2020大会の開催を視野に入れ、商店街振興事業等に一層力を注ぐ。



陥没事故の原因究明と安全対策の保障ない外環工事は中止を



けしば誠一 (平和)

問 事業者は午前9時半地表面の沈下を確認し、自治体や住民に知らせず11時半陥没が始まり、避難要請を午後1時半に出した。この対応の遅れに区の見解は。
答 区は緊急時の対応について、陥没事故を踏まえた見直しや改善を要請書で事業者に求めており、実行性の高い計画に努める。
問 事故現場に加え掘進を終えた所も調査するが、杉並等今後掘削が予定されている地域に対し、どのような調査を行うのか。
答 有識者委員会の究明結果を踏まえ必要に応じ適切に措置を講ずると事業者から聞いている。
問 振動による被害には補償をすべきではないのか。
答 工事に起因すると確認された損害等については、適切に対応していくものと聞いている。

コロナ禍のもと都市計画道路等を見直し税金の用途を正せ



山田耕平 (共産)

問 新型コロナウイルスの第3波が始まった。党区議団は福祉施設・保育園等への社会的検査拡充を求めたが区は消極的な姿勢。日本のPCR検査の遅れは深刻で世界152位。基礎自治体も検査拡充に取り組むべき。他自治体も社会的検査を進めており、杉並でも社会的検査を行うべき。
答 定期的なPCR検査は効果がないと言いつつ切れないが、行う予定はない。
問 来年度予算は100億円超の減収見直し。区は全事業の見直し・廃止・縮小を検討。コロナ禍で税金の用途の転換を。
答 区財政はコロナ対策と区民福祉向上に振り向け、住民合意のない都市計画道路整備等は中止を。
問 計画事業は待ったなし。都市計画道路事業等は中止しない。
答 西荻地域の道路拡幅・補助132号線の説明会では、複数の参加者からコロナ禍の折りに道路整備を進めることへ疑問の声が出された。計画では250億円規模の事業となる見直し。今優先すべきはコロナ対応。多額の税金を投入する時ではない。
答 コロナ禍でも都市計画道路整備は着実に進めていく。

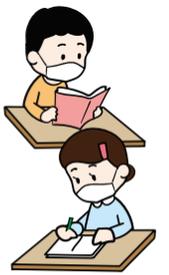


児童館全館廃止ストッブを！既に9館廃止で不安の声！



富田たく (共産)

問 児童館の廃止が進む中、児童館、学童クラブ、放課後等居場所事業の質の確保について、検討を始めているとのことだが具体的にどう行っているのか。
答 学童クラブ等の質を確保するための方策及び委託学童クラブ等を管理監督する所属館機能の在り方について検討している。
問 都内自治体を調べたが、児童館等の在り方検討の結果、大半が児童館を維持継続させている。こうした検討結果を取り入れるべきものは取り入れるべき。
答 都内他自治体の取組で参考にできる点は参考にしたい。
問 9館の児童館が廃止され、保護者からは問題を指摘する声が上がっている。児童館の全館廃止計画を撤回し、子どもの居場所の維持・拡充を強く求める。
答 再編整備計画の取組は、児童館機能を継承・発展させるものであり撤回は考えていない。
問 再編整備の枠内ではなく、改めて在り方の検討を行うべき。
答 根底から見直すという考えはない。ただ、この取組を円滑に進めるためには様々な課題もあるため、そういったことの検討はしっかりと行っていきたい。



子ども若者教育施策、区民の声を反映したまちづくりを



野垣あきこ (共産)

問 小中学校で35人以上の学級はあるのか。コロナ禍のもと、早急に少人数学級への改善を進めるべきだが、認識を伺う。
答 4月時点で35人を超える学級は小学校3学級、中学校49学級。コロナ禍のもと少人数学級とするのは特段必要ない。
問 若者専用の部署や窓口を設けることを求めるがどうか。
答 ウェルファーム杉並と関係各課の連携により支援を行うため、設置は考えていない。
問 西武新宿線の連続立体交差化事業が進められているが、野方・井荻間においては住民の声を反して高架化前提のまちづくりを進めることがないよう求めるがどうか。
答 住民の声は聴いている。情報提供や意見を聴き、連続立体交差事業と一体に安全と利便性の高いまちづくりを進める。
問 補助74号線の住民説明会は開催しないという都に対し、開催するよう働き掛ける旨の答弁があつたが、行ったか。
答 担当課長から都へ要請は行った。今後の説明会は新型コロナウイルスの状況等を踏まえ、開催方法を検討していくと聞いている。



善福寺川新調節池計画を評価。コロナ検査・医療の充実を！

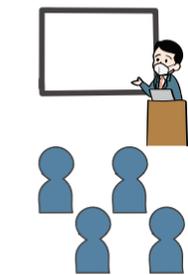


中村康弘 (公明)

問 東京都が善福寺川上流調節池計画を発表した。その概要と今後の都と区の見解を伺う。
答 貯留量約34万m³で、基本設計において構造や取水施設等の検討を進める。川沿いの公共用地等の活用を想定している。
問 PCR検査体制強化の進捗と根拠とする想定状況は。区が直営の検査機能を有する意義は。
答 1日450件ほど可能となった。これまでの発生状況、濃厚接触者、クラスターやインフルエンザ流行期に伴う発熱者の増加を想定。区直営検査により早急で臨機応変な対応が可能に。
問 11月から、まさかかかりつけ医に相談する体制に変更になったが、この意図するところは。
答 インフル流行期に発熱患者が多発することが想定されるため、発熱患者の分散化を図り、患者増に対応できる体制とした。
問 医療現場の混乱や「たらい回し」を避け、区民の安全・安心を第一とした体制を求めるが。
答 医師会などと協議を重ね、かかりつけ医を増やす取組や、診察や検査を実施する医療機関の情報共有を図ってきた。今後安全と安心の体制としていく。



「必要時に必要な支援が届くよう、地元自治体としてしっかりと取り組む。」



コロナ禍の自殺対策を強め、介護職場への支援拡充を求める



新城せつこ (平和)

問 コロナ禍で自殺対策が必要。特に若年層や女性に増加の報道がある。自殺やDV対策、子どもの不安解消に寄り添う取組は...



問 生活困窮者への住居確保給付金が12月で切れる方が多い。延長などの対策が必要だが...

中国の人権弾圧、違法な臓器売買に反対声明を求める



佐々木千夏 (正理)

問 中国のウイグル、モンゴルなどの罪なき人々に対する人権弾圧、違法な臓器売買、移植ビジネスに区として反対声明の表明、日本でも「ウイグル人権法案」成立に向けて、国や政府に...

生活保護制度の案内を「杉並ローカルルール」はあるのか



奥山たえこ (杉耕)

問 住居確保給付金の支給上限は9カ月分。つまり4月に決定した人は、この年末で切れる。その方が30名。5月は240名ほどになる。いよいよ家賃も払えなくなる。最後の手段として生活保護制度の利用を案内してほしい。そういう人に特化したチラシなどが作れないか。



コロナ禍における子どもと保護者を守る子育て支援について



山本ひろ子 (公明)

問 コロナ禍で保育園が臨時休園する際に、居宅訪問型保育を積極的に活用し、保護者の就労を支援すべきと考える。区の見解を問う。



コロナの影響が大きい非正規労働者や女性の労働者へ支援を



ひわき 宗義 (立民)

問 コロナによる非正規労働者へのダメージは貧困と格差を深刻化させる。生活困窮者への支援や就労支援の拡充が必要。問題意識を区も共有してほしい。

座・高円寺を独占する指定管理者。補助金不正受給疑惑も！



田中ゆうたろう (美杉)

問 抽選漏れの多い杉並公会堂や、まもなく大規模改修に入るセシオン杉並の代替施設として、座・高円寺の1階ホールや地下稽古場等を、区民の表現の自由のために明け渡せ。独占するな。



議 会 日 誌



問 区内小中学校で使用される社会科教科書には歴史的事実と違う記載があり、その証拠写真が存在するにもかかわらず、文部科学省の検定済であるという理由でこのまま使用していくのか。区の見解を問う。

問 正確に必要な事項を漏れなく伝えようとするところから、一律的な説明となり、特定の人には分かりにくい表現になっている。単身の利用者にとって分かりやすい内容のものを作成して、住居確保給付金の申請者や利用者を含め周知していく。

問 23区中6区が運用を開始し、子防接種スケジュールやコロナ禍におけるオンライン相談に有効に活用されている。母子手帳アプリの導入については有用性を含め研究していく。

問 次年度以降、厳しい財政状況が予測される。国や都の補助金の活用、デジタル化の推進で子どもと母親の命を守る施策への区の意気込みを問う。



問 休業支援金について、対象の拡大を国に求めるとともに、もし国が対応しない場合は、区の独自支援を検討してほしい。

Table with columns for dates (11月, 12月) and meeting topics (e.g., 災害対策・防犯等特別委員会, 保健福祉委員会).

今後、環境基本計画を策定する中で、具体的な取組をしっかりと検討していく。

問 国は国内の温暖化ガス排出を実質ゼロとする「2050年カーボンニュートラル宣言」を表明。自治体にも「ゼロカーボンシティ」を呼びかけている。近年、気象災害の頻発化・甚大化の影響を受ける当区も、検討すべきと考えるが。

答 同宣言は地球温暖化防止へ、パリ協定に則した目標と取組を加速することを表明したもので、当区としても重要課題の一つ。



問 平和都市宣言を行った当区として大変意義深く、核兵器廃絶へ大きな一歩。議員提案の現地の中学生や被爆者との交流は、生徒が多角的・多面的に平和を考える上で大変有益。広島市との調整を進め具体化を図る。

答 平和都市宣言を行った当区として大変意義深く、核兵器廃絶へ大きな一歩。議員提案の現地の中学生や被爆者との交流は、生徒が多角的・多面的に平和を考える上で大変有益。広島市との調整を進め具体化を図る。

問 2021年1月22日、核兵器の使用や保有を初めて違法化した、核兵器禁止条約が発効される。原水爆禁止署名運動発祥の地として見解は。また、当区が行う広島平和学習中学生派遣事業について、見学や式典参加だけでなく、広島の中生や被爆者との交流事業を望む。

答 平和都市宣言を行った当区として大変意義深く、核兵器廃絶へ大きな一歩。議員提案の現地の中学生や被爆者との交流は、生徒が多角的・多面的に平和を考える上で大変有益。広島市との調整を進め具体化を図る。



核兵器禁止条約発効を機に、平和の思想を未来につなぐ

問 杉一小敷地内につくられる工事用通路について、保護者及び地域に対して早急に公開の説明会を行うよう求める。

答 学校運営協議会やPTA等に対し説明を行っており、公開説明会を実施する考えはない。

問 樹木と土壌の保全、ツミ保護の観点から、河北病院の設計案については、区も協力して公開コンペを行ってはいかがか。また、現在未定とされている杉一小用地利用についてもアイデアコンペを行ってはいかがか。

答 前者については、区から病院運営法人に伝える。後者については既に計画済みであることから、アイデアコンペを行う予定はない。

問 収支報告書に非公開があるだけでなく、指定管理業務に係る指定管理者NPO法人の決算(都への提出書類)と区への収支報告の記載が異なる等の問題もある。指定管理業務は、区立施設の使用許可を含む公務であることから正確な公開を求める。

答 議員の指摘も共有し、適切に判断してまいりたい。



問 区は、杉並芸術会館(座・高円寺)指定管理業務への支払額として昨年度3億円超を支出した。だが、指定管理者の提出書類では指定管理収入2億円台となっている。差額はどこにいったのか。情報公開条例に基づき公開義務のある収支報告書は黒塗り非公開が多くこれも不自然だ。なぜ非公開としたのか。

答 指定管理者との意見交換を経て非公開としたものである。

問 けやき屋敷の緑地保全について、先に「決着した問題」との答弁があったが誤りである。東京都は同意に当たり11項目の条件をつけており、これからの緑地保全の本番。地区計画緑地部分は病院敷地とせず、区が賃借する方が、より適切な管理が行えるのではないかと。

答 今後の管理方法等については、土地所有者や病院運営法人と協議・検討していく。



「けやき屋敷」の緑地保全に向け河北病院設計コンペを提案

問 3ヵ月ごとに受ける業務報告で確認しており、減免の総額は約5600万円となっている。

答 3ヵ月ごとに受ける業務報告で確認しており、減免の総額は約5600万円となっている。

問 杉並芸術会館の指定管理者が行った施設利用料金の減免は総額いくらか。減免は債権放棄に当たる重要事項だが、事業報告書に記載がない。どのように適正をチェックしているか。

答 3ヵ月ごとに受ける業務報告で確認しており、減免の総額は約5600万円となっている。

問 収支報告書に非公開があるだけでなく、指定管理業務に係る指定管理者NPO法人の決算(都への提出書類)と区への収支報告の記載が異なる等の問題もある。指定管理業務は、区立施設の使用許可を含む公務であることから正確な公開を求める。

答 議員の指摘も共有し、適切に判断してまいりたい。



問 区は、杉並芸術会館(座・高円寺)指定管理業務への支払額として昨年度3億円超を支出した。だが、指定管理者の提出書類では指定管理収入2億円台となっている。差額はどこにいったのか。情報公開条例に基づき公開義務のある収支報告書は黒塗り非公開が多くこれも不自然だ。なぜ非公開としたのか。

答 指定管理者との意見交換を経て非公開としたものである。

問 けやき屋敷の緑地保全について、先に「決着した問題」との答弁があったが誤りである。東京都は同意に当たり11項目の条件をつけており、これからの緑地保全の本番。地区計画緑地部分は病院敷地とせず、区が賃借する方が、より適切な管理が行えるのではないかと。

答 今後の管理方法等については、土地所有者や病院運営法人と協議・検討していく。



不透明な杉並芸術会館の決算に異議あり

議会は自宅でも ご覧になれます！



区議会では、区民の皆さんの投票によって選出された48人の議員が、皆さんにとって身近なまちの課題を話し合ったり、区長(執行機関)と政策について議論を行ったりしています。この話し合いの様子は、ご自宅でもパソコン、スマートフォン、タブレット端末を通じて、ご覧になれます。

いつでもどこでもスマホでチェック！

ライブ中継・録画中継

アクセスはこちら



●ライブ中継について
本会議はライブ中継(生配信)を行っています。本会議は定例会や臨時会ごとに開催しており、定例会は毎年2月、5月、9月、11月に招集されます。



●録画中継について

- 以下の会議で録画中継を行っています。
- ・本会議(定例会や臨時会ごとに開催)
 - ・予算特別委員会(毎年2月と3月に開催)
 - ・決算特別委員会(毎年9月と10月に開催)

※録画中継は会議終了のおおむね24時間後に「速報版」を、1週間後に質問者ごとの「詳細版」をご覧になれます。

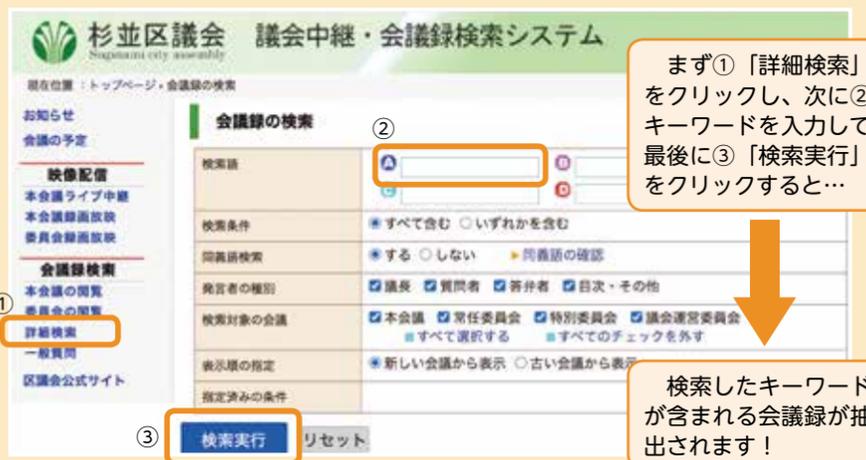
気になる議員や話題のトピックを検索！

会議録詳細検索システム

アクセスはこちら



会議録とは、本会議や委員会での議員の質問や区長等の答弁内容を詳しく記録したものです。杉並区議会ホームページの会議録詳細検索システムでは、キーワードや議員名などで、会議録の内容を簡単に検索できます。なお、会議録は区立図書館や区政資料室(区役所西棟2階)でもご覧になれます。

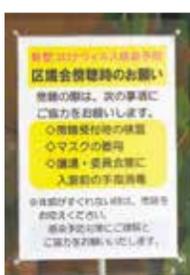


まず①「詳細検索」をクリックし、次に②キーワードを入力して、最後に③「検索実行」をクリックすると…

検索したキーワードが含まれる会議録が抽出されます！



皆さんの安全・安心のため、傍聴席の間引きを行っています。



■感染症対策
新型コロナウイルス感染症対策で、手指消毒剤の設置、議場等の換気、議員・理事者の検温、傍聴席の間引き等を行っています。また、傍聴者の方にも検温等にご協力いただいています。

陳情の審査結果

◆不採択
◆荻窪体育館の運営に関する陳情(2陳情第36号)
◆杉並区に於ける安全な自家用車を推奨する制度をつくることに関する陳情(1陳情第14号)

9日
保健福祉委員会
総務財政委員会
議会運営委員会
本会議
10日
保健福祉委員会(視察)

常任委員会・特別委員会等の活動をお知らせします（11・12月）

議案審査における議案各号の概要と審議結果は、下段をご覧ください。

常任委員会

◇総務財政委員会

| | |
|----------------|--|
| 【開会日】 2年11月27日 | 【議案審査】 第93・97・102～104号 【所管事項調査】 区内事業者の受注機会の確保に向けた入札・契約制度の再構築について ほか2件 |
| 【開会日】 2年12月9日 | 【議案審査】 第109号 【所管事項調査】 新型コロナウイルス感染症の区内流行状況及び保健所の取組について |

◇区民生活委員会

| | |
|----------------|---|
| 【開会日】 2年11月20日 | 【陳情審査】 2陳情第36号 【所管事項調査】 「すぎなみフェスタ2020」の開催結果について ほか1件 |
|----------------|---|

◇保健福祉委員会

| | |
|----------------|---|
| 【開会日】 2年11月24日 | 【議案審査】 第94号 【所管事項調査】 国保年金課業務委託受託者候補者の選定結果について ほか7件 |
| 【開会日】 2年12月9日 | 【所管事項調査】 新型コロナウイルス感染症の区内流行状況及び保健所の取組について |
| 【視察日】 2年12月10日 | 【視察内容】 障害者施策の調査（高円寺障害者交流館） |

◇都市環境委員会

| | |
|----------------|---|
| 【開会日】 2年11月25日 | 【議案審査】 第95・96号 【所管事項調査】 上井草北自転車駐車場の移転について ほか3件 |
|----------------|---|

◇文教委員会

| | |
|----------------|---|
| 【開会日】 2年11月26日 | 【議案審査】 第98～100・105・106号 【所管事項調査】 杉並区教育振興基本計画審議会の設置等について ほか6件 |
|----------------|---|

議会運営委員会

| | |
|----------------|-------------------------|
| 【開会日】 2年11月6日 | 【議 題】 定例会の提案事項について ほか |
| 【開会日】 2年11月16日 | 【議 題】 定例会の追加提案事項について ほか |
| 【開会日】 2年11月25日 | 【議 題】 定例会の追加提案事項について ほか |
| 【開会日】 2年11月30日 | 【議 題】 議案審査結果報告について ほか |
| 【開会日】 2年12月4日 | 【議 題】 定例会の追加提案事項について ほか |
| 【開会日】 2年12月9日 | 【議 題】 議案審査結果報告について ほか |

特別委員会

◇災害対策・防犯等特別委員会

| | |
|----------------|---------------------------------------|
| 【視察日】 2年11月14日 | 【視察内容】 杉並区総合震災訓練（桃井原つば公園） |
| 【開会日】 2年11月30日 | 【所管事項調査】 令和2年度杉並区総合震災訓練の実施結果について ほか3件 |

◇道路交通対策特別委員会

| | |
|---------------|--|
| 【開会日】 2年12月1日 | 【陳情審査】 1陳情第14号 【所管事項調査】 外環道の進捗状況について ほか2件 |
|---------------|--|

◇文化芸術・スポーツに関する特別委員会

| | |
|---------------|--|
| 【開会日】 2年12月2日 | 【所管事項調査】 令和2年度「交流自治体中学生親善野球大会」の実施状況について ほか1件 |
|---------------|--|

◇議会改革特別委員会

| | |
|---------------|---------------------|
| 【開会日】 2年12月3日 | 【所管事項調査】 議会基本条例について |
|---------------|---------------------|

議案等の概要と審議結果

○=賛成 ×=反対 欠=欠席 令和2年12月4日議決（※1は11月19日、※2は11月30日、※3は12月9日）

| 議案番号 | 件名 | 概要 | 自民 | 公明 | 共産 | 立憲 | 平和 | 無維 | 共生 | 杉わ | 正理 | 杉耕 | 無 | 美杉 | 革新 | 結果 |
|-------|--|--|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|------|
| 93号 | 杉並区事務手数料条例の一部を改正する条例 | 多機能端末機による戸籍証明書等の交付手数料の設定等 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | × | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 94号 | 杉並区立児童青少年センター及び児童館条例の一部を改正する条例 | 大宮児童館の廃止等 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | × | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 95号 | 杉並区立自転車駐車場条例の一部を改正する条例 | 上井草北自転車駐車場の廃止 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | × | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 96号 | 杉並区が管理する道路の構造の技術的基準等に関する条例の一部を改正する条例 | 自転車通行帯の設置に関する基準の設定等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 97号 | 令和2年度杉並区一般会計補正予算（第9号） | 新型コロナウイルス感染症対策として、感染者の入院及び移送に要する経費や資源ごみの回収量増加に対応する資源化委託に要する経費、その他上井草北自転車駐車場の移転に伴う経費など、13事業3億7,863万3千円の増額補正 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | × | × | ○ | 欠 | 可決 |
| 98号 | 杉並区立永福図書館及び杉並区立コミュニティふらっと永福の指定管理者の指定について | 指定管理者の名称：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 指定の期間：令和3年4月1日から令和6年3月31日まで | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | × | × | × | 欠 | 可決 |
| 99号 | 杉並区立宮前図書館外1施設の指定管理者の指定について | 指定管理者の名称：TRC・大星すぎなみグループ 指定の期間：令和3年4月1日から令和7年3月31日まで | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | × | × | × | 欠 | 可決 |
| 100号 | 杉並区立成田図書館外2施設の指定管理者の指定について | 指定管理者の名称：株式会社ヴィアックス 指定の期間：令和3年4月1日から令和7年3月31日まで | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | × | × | × | 欠 | 可決 |
| 101号 | 人権擁護委員候補者の推薦について ※1 | 山崎正博（やまざき まさひろ）氏を候補者として推薦 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 102号 | 杉並区行政財産使用料条例等の一部を改正する条例 | 延滞金の割合の特例に係る規定の整備等 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | × | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 103号 | 杉並区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ※2 | 職員の給与の改定 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | 欠 | × | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 104号 | 杉並区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ※2 | 会計年度任用職員の給与の改定 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | 欠 | × | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 105号 | 杉並区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ※2 | 幼稚園教育職員の給与の改定 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | 欠 | × | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 106号 | 杉並区学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ※2 | 学校教育職員の給与の改定 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | 欠 | × | ○ | ○ | 欠 | 可決 |
| 107号 | 杉並名誉区民を定めることについて | 近藤淳（こんどう じゅん）氏を名誉区民に定めることに同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | ○ | 欠 | 同意 |
| 108号 | 杉並名誉区民を定めることについて | 久保田淳（くぼた じゅん）氏を名誉区民に定めることに同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | ○ | 欠 | 同意 |
| 109号 | 令和2年度杉並区一般会計補正予算（第10号） ※3 | 新型コロナウイルス感染症対策として、区内感染症診療協力医療機関に対する入院患者受入支援事業補助及び区内医療機関に対する休業中の経営継続支援事業補助に要する経費として、1事業1億8,518万円の増額補正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | ○ | × | 欠 | 可決 |
| 報告19号 | 地方自治法第180条第1項の規定により指定された契約金額の増減の専決処分をしたことの報告について ※1 | 令和元年第2回定例会で議決された「仮称杉並区立永福三丁目複合施設建設建築工事」の契約金額を1,541万1千円増額し、11億4,841万1千円とした。 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 報告聴取 |
| 報告20号 | 地方自治法第180条第1項の規定により指定された和解の専決処分をしたことの報告について ※1 | 高齢者住宅サービスセンターの用に供するため締結した「建物賃貸借に係る契約」を令和元年8月31日をもって解除したことに伴い、当該賃貸借物件の原状回復について協議し、和解した。 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 報告聴取 |
| 報告21号 | 地方自治法第180条第1項の規定により指定された和解の専決処分をしたことの報告について ※1 | 区肺がん検診を含む胸部エックス線検査の判定過誤等により、亡親族から治療の機会を奪って死に至らせたとして、また、区が実施医療機関の実態について検証を行うことを怠っていたら、亡親族の死亡を防止することができたとして、区、外12名に対し訴えが提起された件について、和解した。 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 報告聴取 |
| 報告22号 | 地方自治法第180条第1項の規定により指定された損害賠償額の決定の専決処分をしたことの報告について ※1 | 2件の法律上の義務に属する損害賠償額を報告 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 報告聴取 |

議員別の表決結果は、杉並区議会ホームページの「議案・議決結果の一覧」でご覧いただけます。

《会派名・構成人数》（令和2年12月9日現在）

自民/杉並区議会自由民主党（15人）、公明/杉並区議会公明党（7人）、共産/日本共産党杉並区議団（6人）、立憲/立憲民主党杉並区議団（5人）、平和/いのち・平和クラブ（4人）、無維/自民・無所属・維新クラブ（4人）、共生/共に生きる杉並（1人）、杉わ/杉並わくわく会議（1人）、正理/正理の会（1人）、杉耕/杉並を耕す会（1人）、無/無所属（1人）、美杉/美しい杉並（1人）、革新/都政を革新する会（1人）